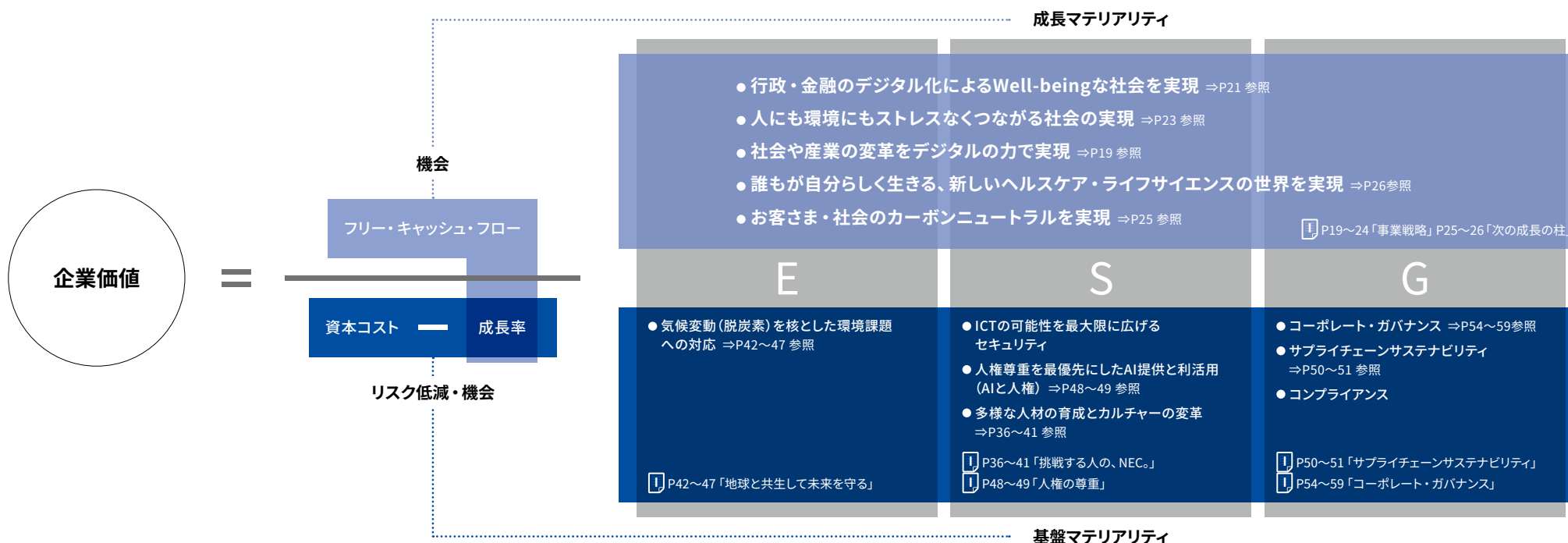


## 企業価値向上に向けたマテリアリティの考え方

NECは2025中期経営計画において、企業と社会の持続可能な成長を支える非財務（ESG／将来財務）基盤の強化に向けて取り組むテーマをマテリアリティとして7つ特定しました。さらに、2023年度から、ESGをリスク低減と成長・機会創出の両面で統合的に取り組むことをとおして企業価値を高めていく姿勢をより明確に示すため、これまでの7つのマテリアリティを、リスク低減および成長率向上を目的とする「基盤マテリアリティ」と位置づけるとともに、2025中期経営計画の成長事業が創出を目指す社会・環境テーマを、成長・機会の創出と成長率向上を目的とした「成長マテリアリティ」として5つのテーマに整理しました。NECはマテリアリティの実践を通じて社会・環境価値および経済価値の大きな事業を推進するとともに、主要なESGインデックスへの継続的な組み入れを目指します。



### ステークホルダーとの対話機会としてのサステナビリティ・アドバイザリ・コミットティ

NECのマテリアリティは、ISO26000、GRIスタンダード、国連グローバル・コンパクト原則、SDGs、SASBの業種別マテリアリティなどを参考に、さまざまな分野の有識者やステークホルダーの代表との対話をおして特定しています。

CFOおよびサステナビリティ推進に携わる担当役員がサステナビリティに関する社外有識者に諮問するサステナビリティ・アドバイザリ・コミットティにおいては、企業価値と社会価値双方の向上に資するマテリアリティをテーマにハイレベルな議論を行い、不確実性が高く変化が急速に進む時代における自社の方向性を確認し、取り組みの改善につなげています。

🌐 サステナビリティ・アドバイザリ・コミットティの詳細は、下記をご覧ください。  
[https://jpn.nec.com/sustainability/ja/management/advisory\\_committee.html](https://jpn.nec.com/sustainability/ja/management/advisory_committee.html)



NPO法人NELIS 代表理事 Pedersen氏 (議長)	NPO法人 日本JSIF 会長 荒井氏	BSR マネージング・ ディレクター 永井氏	NEC CFO 藤川
---	------------------------------	---------------------------------	---------------